



奈良県経済の概況

一部に足踏みもみられるが、緩やかに持ち直している

個人消費 百貨店・スーパー販売額は前年同月比
4か月連続の減少

住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比
2か月ぶりの減少

公共投資 公共工事請負金額は前年同月比
3か月連続の増加

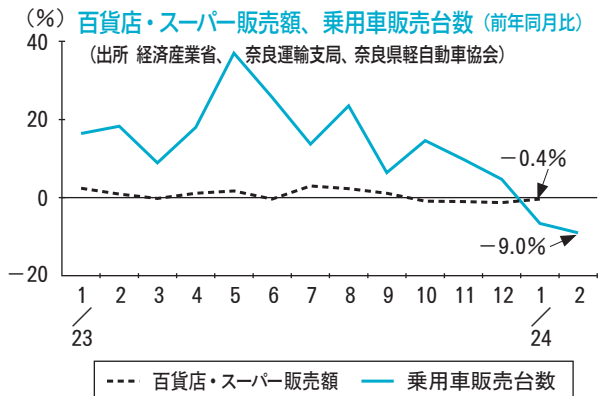
雇用情勢 有効求人倍率は前月と同じ 1.14 倍

企業倒産 倒産件数は 6 件
負債総額は 5 億 22 百万円

生産活動 鉱工業生産指数は前月比
2か月ぶりの低下

1 個人消費

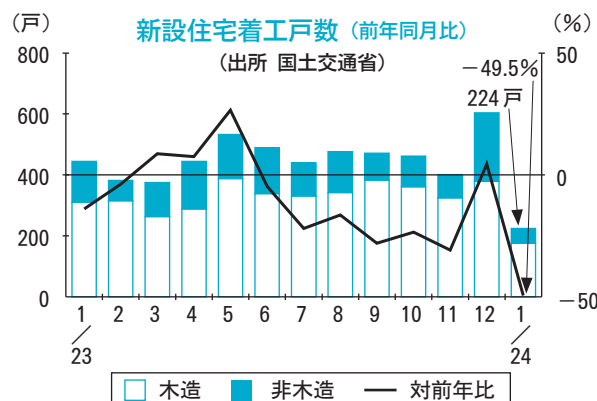
百貨店・スーパー販売額は前年同月比4か月連続の減少



- 1月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比0.4%減の177億51百万円となり、4か月連続の減少。
- 2月の乗用車販売台数は前年同月比9.0%減の3,265台と、2か月連続の減少。普通乗用車は同6.8%増、小型乗用車は同22.5%減。軽乗用車は同19.0%減となった。

2 住宅着工

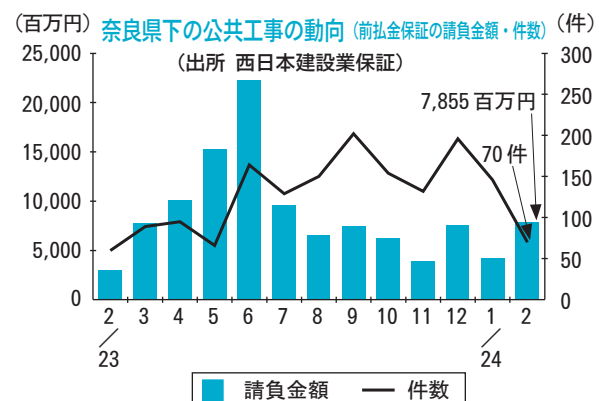
新設住宅着工戸数は前年同月比2か月ぶりの減少



- 1月の新設住宅着工戸数は前年同月比49.5%減の224戸と、2か月ぶりの減少。
- 利用関係別にみると、持家は同29.9%減の131戸と8か月連続の減少、貸家は同73.8%減の32戸と3か月ぶりの減少、分譲住宅は同55.2%減の60戸と2か月ぶりの減少となった。

3 公共投資 (西日本建設業保証の保証取り扱い)

公共工事請負金額は前年同月比3か月連続の増加

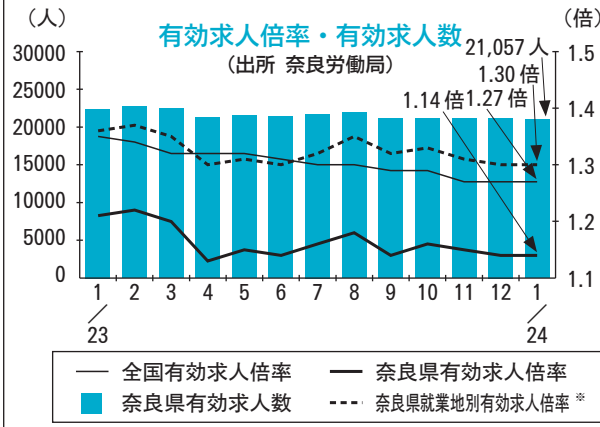


- 2月の公共工事請負金額の動向をみると、件数は前年同月比16.7%増の70件となり、3か月連続の増加。金額は同163.4%増の78億55百万円と、3か月連続の増加。
- 発注者別にみると、国は同133.6%増、県は同13.7%増、市町村は同126.8%増。

4

雇用情勢

有効求人倍率は前月と同じ 1.14 倍



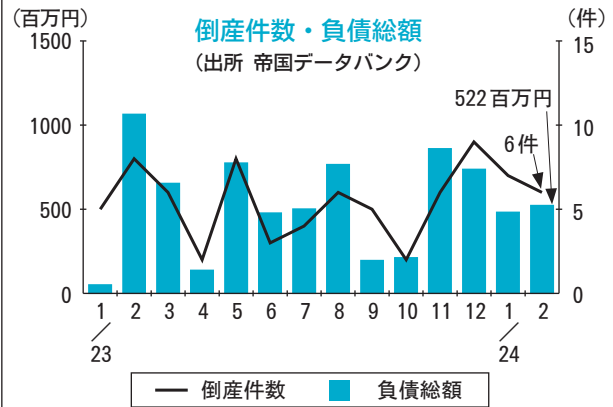
※実際の就業地が奈良県内の求人の倍率

- 1月の有効求人倍率（季調値）は前月と同じ 1.14 倍。前年同月比は 0.07 ポイント低下。
- 新規求人倍率（季調値）は、前月比 0.25 ポイント上昇の 2.04 倍となり 3 か月ぶりの上昇。前年同月比は 0.03 ポイント上昇。（2024 年 1 月分公表時に季節調整替えを実施。）

5

企業倒産

倒産件数は 6 件、負債総額は 5 億 22 百万円

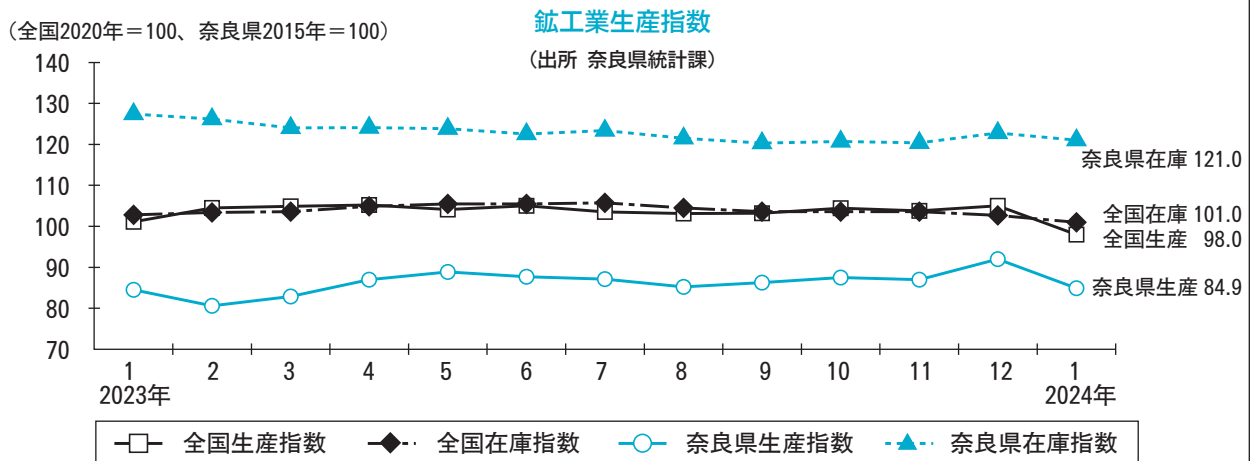


- 2月の倒産状況をみると、件数は前年同月比 25.0%減の 6 件。負債総額は同 50.9%減の 5 億 22 百万円と 5 か月ぶりの減少。
- 業種別では、建設業、製造業、卸売業、小売業が各 1 件、その他が 2 件。倒産形態では、6 件すべてが破産であった。

6

生産活動

鉱工業生産指数は前月比 2 か月ぶりの低下



- 1月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比 7.7%低下の 84.9 となり 2 か月ぶりの低下。原指数は前年同月比 1.8%上昇の 80.0 となり 4 か月連続の上昇。在庫指数は前月比 1.5%低下の 121.0 となり 2 か月ぶりの低下。
- 業種別生産指数の動きは、生産用機械工業、金属製品工業、食品・たばこ工業等の 8 業種が前月比上昇となる一方、化学工業、輸送機械工業、汎用機械工業等の 8 業種が同低下。